

2014. 3【vol.45】

水レター「びわ湖・よど川」

独立行政法人水資源機構 関西支社 発行

水資源機構全体の取り組みや関西支社管内における情報のほか、琵琶湖・淀川水系の水源地域情報を、水レター「びわ湖・よど川」により、関係機関の皆様にお知らせします。

index

- | | |
|--|----|
| 1. 関西支社管内の気象と水源状況 | 1p |
| 2. 総合技術センターの紹介 | 2p |
| 3. 機構からの出向者紹介 | 3p |
| 4. 名張青蓮寺湖駅伝競走大会が開催される | 4p |
| 5. 水に関する一口メモ ⑦
～琵琶湖第一疏水の第一トンネル入口部の篆額「気象萬千」について～ | 5p |
| 6. 水源地マラソン紀行 (その20) | 7p |
| 7. 水源地の「桜の見所」を紹介 | 8p |
- 編集後記



1. 関西支社管内の気象と水源状況

2月の気象状況は、気象庁の発表によると、月の初めと終わりには暖気が流れ込み全国的に気温が高くなりましたが、大陸からの寒気が流れ込む日が多く気温の低い日が多くなりました。

また、低気圧が周期的に日本の南を通過したため、太平洋側では雪や雨となりました。月の中旬は、低気圧が日本の南岸を発達しながら通過したため、太平洋側では大雪となり、大阪市内でも積雪を観測しました。

近畿地方の降水量は、日本海側で平年を下回り、太平洋側で平年並となりました。

関西支社管内の水源における月間の降水量は、高山ダムを除き平年を下回る結果となっています。

現在のところ、各水源とも渇水の心配はありません。

～ 水資源機構(関西支社管内)の水源状況 ～

平成26年3月28日 9:00現在

施設名	貯水位(標高. m)	貯水量(万m ³)	貯水率(%) ^{※2}	降水量(mm) ^{※3}	
				(観測値)	(平年値)
高山ダム	132.96	4,410	89.6	71	69
青蓮寺ダム	276.50	1,865	97.7	58	65
室生ダム	294.99	1,280	96.3	57	66
布目ダム	283.48	1,226	96.6	47	65
比奈知ダム	297.62	1,293	84.5	61	63
一庫ダム	148.22	2,583	96.4	44	64
日吉ダム	190.98	3,522	97.9	44	60
琵琶湖	B.S.L. 8cm	—	—	68	113
7ダム 合計	—	16,179	91.9%	—	—

※1 琵琶湖水位は、3月28日 6:00の水位を表示しています。

※2 貯水率は、10月16日より非洪水期の利水容量で計算しております。

※3 降水量については、1月1日～1月31日までの累計値で、

琵琶湖は流域平均降水、各ダムはダム地点降水量を表示しています。

水資源機構の関西支社管内における各ダムの貯水状況は、関西支社ホームページの水源情報に掲載しております。

水資源機構関西支社 HP ↓↓↓

<http://www.water.go.jp/kansai/kansai/html/suigen/suigen.html>

2. 総合技術センターの紹介

このコーナーでは、水資源機構の「総合技術センター」についてご紹介します。

総合技術センターは、水資源開発施設に関する広範、大規模、多様な事業の経験を基に、これまでに培われた専門技術者群、技術資料群等を活用して、発注者の視点からの技術提供サービスや業務支援等を実施しています。

水レター2月号では、「切目川(きりめがわ)ダム制御設備・警報設備工事現場監督業務」(和歌山県をご紹介しましたが、今回は、平成26年2月末に完了した「安威川(あいがわ)ダム本体工事発注支援業務」(大阪府ご紹介させていただきます。

【概要】

当センターでは、平成24年度から平成25年度にかけて、大阪府が発注された安威川ダムのダム本体工事の発注に係る技術支援を実施しました。

安威川ダムは、大阪府茨木市生保(しょうぼ)地先、淀川水系神崎川右支川である安威川に建設中の、高さが76.5m、総貯水容量が18,000千 m^3 (「京セラドーム大阪」の約15杯分)の中央土質遮水壁型ロックフィルダムです。

【安威川ダム完成予想図】



出典元 大阪府ホームページ

【具体的な支援内容】

1つ目の技術支援は、建設コンサルタント会社が作成したダム本体工事の「施工計画」や「積算資料」について、発注者の視点に立ち、コスト縮減や工期短縮のほか環境保全に留意しながら技術的審査や評価を実施しました。

2つ目の技術支援は、ダム本体工事の一般競争入札(総合評価落札方式)において、入札参加希望者から提出された「技術提案の審査」及び「評価(案)」の基礎資料を作成しました。

技術審査及び評価にあたっては、各入札参加希望者から提出された高度な技術提案について、大阪府の職員と機構の職員が議論しながら一体となって実施しました。お互い非常に有意義かつ技術力の向上につながるようになったと思います。

業務の実施にあたっては、大阪府と密に連絡や打合せを行うため、安威川ダム建設事務所の近隣に当センターの出張所を開設して、機構職員が1名常駐し、業務を実施しました。

2年間にわたり、安威川ダム建設事務所の皆様方には大変お世話になりました。

この場をお借りして御礼を申し上げます。ありがとうございました。

総合技術センターHP : <http://www.water.go.jp/kanto/soujicenter/guide/index.html>

3. 機構からの出向者紹介

今回は、国土交通省近畿地方整備局紀の川ダム統合管理事務所の防災情報課で働く、『瀧名 通徳（はまな みちのり）』さん（28歳）を紹介します。

瀧名さんは、平成21年に水資源機構に入社後、「味噌川ダム管理所」、「布目ダム管理所」を経験し、平成25年4月に現在の職場に出向しました。

紀の川ダム統合管理事務所では、紀の川（吉野川）上流の奈良県川上村に建設された「大滝ダム」と、熊野川（十津川）上流の奈良県五條市に建設された「猿谷ダム」を統合的に管理しています。

大滝ダムは、昭和34年に来襲した伊勢湾台風により、紀の川沿川において発災した甚大な被害を契機に計画されたダムで、洪水調節や紀の川下流地域への水道用水及び工業用水の供給のほか、流水の正常な機能の維持や水力発電を目的とした多目的ダムです。

猿谷ダムは、十津川・紀の川総合開発事業の一環として計画され、昭和27年に奈良県から建設省が事業を引き継ぎ、農業用水の供給と水力発電を目的とした、国土交通省では珍しい利水専用のダムです。

瀧名さんは、これらのダム管理に必要な電気通信設備の維持管理・設備更新を担当されています。最初は、仕事上の手続きやシステムに違いがあり、覚えるまでは戸惑ったとのことですが、職場には、機構や他機関の出向を経験された方がおり、瀧名さんが困った時には、相談しやすい職場環境だそうです。

一方、設備の維持管理は、国土交通省と機構では大きな違いはなく、機構で培った経験の多くを活かしているとのことでした。

今年度は電気設備工事の発注件数が多く、現在も設備の維持管理計画の作成や次年度の発注の準備で忙しい毎日を送られているようですが、昼休みには、2月23日に開催される「名張青蓮寺湖駅伝競走大会」出場にむけて、目下練習中とのこと！！（水機構木津川ダムチームのメンバーとして出場）

職場周辺の道路は適度なアップダウンがあり、練習コースとして最適だそうです。大会での瀧名さんの活躍を期待しております。（次ページにて大会の様をお伝えします。）

休日には、車で大阪や奈良方面に遠出して、趣味のドライブを楽しんでいるそうです。

忙しい中でも、スポーツや趣味でリフレッシュして、日々の業務に頑張っている瀧名さん。職場では一番若いということですが、今後も頑張りたいと思います。



水レター「びわ湖・よど川」では、今後も出向者の連載を掲載して参ります。

（利水者サービス課）

4. 名張青蓮寺湖駅伝競走大会が開催される

第 28 回目となる名張青蓮寺湖駅伝競走大会！

平成 26 年 2 月 23 日（日）、三重県名張市にある青蓮寺ダムにおいて開催されました。

本大会は、名張市主催の駅伝大会で、駅伝をとおして淀川流域の交流を深めるとともに、大会参加者の体力作りと相互の融和をはかり、健康で明るい地域社会をつくるために行われています。県内外から、多くの企業の方や学生さん達が参加する人気のある大会で、機構も毎年大会運営に協力させて頂いております。

男子の部（6 区間 20.24km）46 チーム、女子の部（5 区間 13.06km）5 チーム、男女混成の部（5 区間 13.06km）29 チームが参加されました。

水資源機構からは、男子の部で 5 チーム（木津川ダム 4 チーム、一庫ダム 1 チーム）出場しました。また今回は、青蓮寺ダムの利水者である、大阪広域水道企業団から 1 チームが男子の部で初出場されました。

ここ数年の中では一番の天気恵まれ、青空が見渡せる気持ちの良い中、開会式を迎えました。その後、怪人二十面相に扮したスターターの号砲を合図に、スタートが切られました。選手のご家族や友人の方々のたくさんの声援の中、第 1 走者が走り始めました。

私は、「ダムを走る男」から拝借した一眼レフカメラを手に持ち、初めて使う一眼レフに戸惑うものの、気分は最近はやりの「写ガール」のつもりで撮り始めました。

青蓮寺ダム湖を周回するこのコースは、アップダウンが激しく、皆さん苦しい表情で走りながらも、次の走者にたすきをつなぐために皆さん一生懸命走っていました。

結果は、男子の部では昨年も優勝したチームが 1 時間 3 分 4 8 秒と、歴代 2 位の記録で優勝されました。我が機構チームは、46 チーム中、一庫ダムが 1 7 位、木津川ダムが 36 位・43 位・44 位・46 位という結果で終わりました。ちなみに、水レターではおなじみの「ダムを走る男」は、木津川ダムチーム D で出場し、1 区で区間 41 位、紀の川ダムに出向している H さん（今月号の「機構からの出向者紹介」をご覧ください。）は、木津川ダムチーム A で出場し、5 区で区間 36 位という結果でした。

駅伝終了後には、豚汁のサービスやお楽しみの抽選会など、閉会式に至るまで大いに盛り上がった大会となりました。

好記録が出た方、練習の成果が発揮できなかった方、皆さん様々とは思いますが、全員無事完走され大変お疲れ様でした。来年も天候に恵まれ、大会が盛り上がることを期待しております。



■男子の部 スタート!!! 沿道ではたくさんのカメラマンが競って撮っています。



■繰り上げスタート直前に、最終走者にたすきをつなげました！



■ダムを走る男、今回は苦しい走りとなりました…

5. 水に関する一口メモ ⑦

今回は、琵琶湖第一疏水の第一トンネル入口部の篆額（篆刻文字による石額）「氣象萬千」についてご紹介します。

「氣象萬千」～伊藤博文揮毫～ 琵琶湖第一疏水の第一トンネル入口部の篆額

琵琶湖疏水工事は、明治18年（1885）8月に着工し、同23年（1890）4月に完成している。

この疏水工事は、一人の個性的な指導者と二人の優秀な技術者によって建設が進められた。指導者とは京都府知事の北垣国道（1836-1916）、技術者は田辺朔朗（1861-1944）と島田道生（1849-1925）である。

疏水の隧道（トンネル）の洞門には、工事が国家的大事業であったことを示すように、時の著名人達がふるった書が彫刻されている。

その筆頭が、工事着工時のわが国の初代内閣総理大臣である伊藤博文（1885-1888）が揮毫した「氣象萬千」（きしょうばんせん）である。意味は、「様々に変化する風光はすばらしい」。

【「氣象萬千」の出典】

中国・北宋の時代の政治家、「范仲淹（はんちゅうえん）」が書いた長編詩「岳陽桜記」による。以下が一部を抜粋したものである。

「予觀夫巴陵勝状、在洞庭一湖。銜遠山、吞長江、浩浩蕩蕩、橫無際涯、朝暉夕陰、氣象萬千。此則岳陽桜之大觀也。」

「朝暉夕陰（ちょうきせきいん）、氣象萬千」

「朝日や夕曇りの中で、雲や風の有様は千變万化して飽きることもない」

写真



琵琶湖疏水



トンネル入り口上部の「氣象萬千」



「氣象萬千」の解説板

【参考】

篆額の上には、“SAKURO TANABE DR ENG ENGINEER-IN-CHIEF WORK COMPLETED AUGUST 1885 COMPLETED APRIL 1889”（主任技師の田邊朔朗工学博士によって、1885年8月～1889年4月の工事で完成したものである）の文字が刻まれています。

（私の撮影した上記の写真を拡大して見て下さい。残念ながら英文はよみとれません。）

なお、琵琶湖疏水の他の著名人の篆額の詳細については、平成16年（2004）1月号の「水とともに」の「すい滴」新春スペシャルでの田村喜子さんの「篆額の水みちをゆく」を参照下さい。

桜の季節です。三井寺、疎水沿いの桜を見物しながら、伊藤博文の揮毫を見つけてください。

（上席審議役 原 稔明）

6. 水源地マラソン紀行（その20）

～ 苦闘：名張青蓮寺湖駅伝競争大会編 ～

3月となりました。2月に関東地方では大雪に見舞われましたが、3月は穏やかな天候が続いています。

今回は、毎年恒例の「月ヶ瀬梅溪早春マラソン大会」の模様をお伝えする予定でしたが、大会前日に降った大雪（東京で大雪となった日）のため中止となりましたので、次週に行われました「名張青蓮寺湖駅伝競争大会」の模様についてお伝えします。

この大会の模様は他の筆者が記事を書いておりますが、何卒お許しください。

青蓮寺湖駅伝は、今年で28回を迎えた大会であり、自分自身、今年で4年連続の出場となりますが、まだ若かりし約20年前、木津川ダム総合管理所に勤務していた時にも出場した経験があるという、思い出と歴史ある大会なのです。

この大会は、水機構も全面的にバックアップしている関係上、水機構では木津総4チーム、一庫ダム・関西支社チーム、それと今回は大阪広域水道企業団からも1チーム参加いただき、計6チームが競技に参加し、大会を盛り上げています。ただし、木津総チームは走れそうな職員を全てエントリーしてしまい、事前に欠場者が数人出たため、チーム編成に大変苦慮しました。自分が加わった「木津総頑張って走ろうDチーム」は、1区を走る予定であったエースランナーが欠場となるという最悪のアクシデントです。このため、急遽6区（5.1km）から1区（同距離）を走ることとなりましたが、どこの大会でも1区と言えばエースランナーが集う区間です。そんな実力も走る自信もありません。そのうえ、たまたま業務が重なり（運悪く）、前日（土曜日）も出勤で深夜に及び、家に帰ったのが当日の未明というハードな事態です。1～2時間寝た後、名張行きの急行電車に飛び乗りましたが、意識はもうろう、ウォーミングアップしただけで息が上がり、ビリ覚悟でスタート位置に着きます。

この大会は、ダム左岸の広場をスタートし、ダム左岸側の急坂を約1km登って下り、青蓮寺ダムの横断橋を渡り、ダムに戻ってくる青蓮寺ダム湖畔の1周5.1kmを4周、6人で走る大会ですが、スタート地点の急坂を登るこの大会は、淀川水源地マラソンの過酷部門でも第4位にランキングされる程です（1位青山高原つつじクオーターマラソン、2位日吉ダムマラソン、3位月ヶ瀬梅溪早春マラソン）。これまで何度か走ったことが幸いしてか、押さえ気味に登り切ると、何とかペースを維持し、ビリにならずにして中継点へ辿り着きます。意外と何とかなるもので、タイムも昨年と同じ距離でしたが数秒の遅れで済みました。しかし、チームとしての流れは悪く、区間ごとに順位を下げ、6区アンカーのT橋君（元群馬県高校バスケ選抜）の後には最後尾の收容車が追っかけてくる始末で、思わず「急げ！！」と叫びますが、残念ながら最下位でのゴールです。チームとしては情けない結果でしたが、こんなことに懲りずにまた駅伝大会にもチャレンジしたいと思います。なお、帰りの急行電車では疲れが一気にでてしまい、自分のいびきで目が覚めました。

次回は、淀川国際ハーフマラソンの模様をお伝えします。



急げ！！アンカーT橋選手を追う審判車（最後尾）



参加選手で記念写真

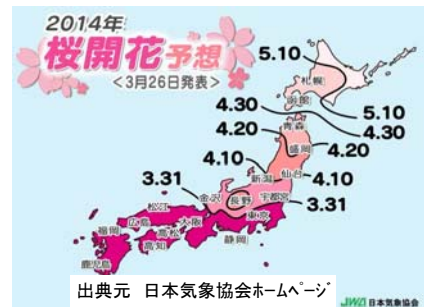
（ダムを走る男）

7. 水源地の「桜の見所」をご紹介します



最近まで、「寒い！！」とばかり言っていました、暖かい日が多くなってきました。

今回は、淀川・琵琶湖などの水源地における「桜の見所」をご紹介します。桜を見て春を満喫されてはいかがでしょうか



滋 賀 県 （ 琵 琶 湖 ）	琵琶湖疏水 (第一疏水)	住所：滋賀県大津市三井寺町・大門通 公共交通機関：京阪電気鉄道 石山坂本線 「三井寺駅」下車 徒歩約5分 マイカー：名神高速「京都東IC」から約10分
	【例年の見頃：4月上旬】 近江八景「三井の晩鐘」として、桜の名所として名高い三井寺と琵琶湖疏水は桜の見頃となる時期にライトアップもされて幻想的な夜桜の世界が楽しめます。	
	海津(かいづ)大崎	住所：滋賀県高島市マキノ町海津 公共交通機関：JR湖西線 「マキノ駅」下車 高島市コミュニティバス 「海津大崎口」下車 徒歩約4分 ※ シーズン中は車の渋滞が予想されます。
	【例年の見頃：4月中旬】 海津大崎の桜並木は、日本のさくら名所100選にも選ばれており、約800本のソメイヨシノが琵琶湖の湖岸を約4kmにわたり咲き誇ります。	
三 重 県	永源寺ダム	住所：滋賀県東近江市永源寺相谷町 公共交通機関：近江鉄道八日市線「八日市駅」下車 近江バス 「永源寺支所」下車 徒歩約20分 マイカー：名神高速「八日市IC」から約20分
	【例年の見頃：3月下旬～4月上旬】 永源寺ダムの周辺道路では、約10kmにわたって桜が植えられています。	
	青蓮寺ダム	住所：三重県名張市中知山 公共交通機関：近鉄大阪線「名張駅」下車 三重交通バス 「百合ヶ丘」下車 徒歩約20分 マイカー：名阪国道「上野IC」から約35分、「針IC」から約30分
三 重 県	【例年の見頃：4月上旬】 青蓮寺ダム湖の周回道路に沿って約5kmにわたり桜が植えられています。桜がダム湖面に美しい姿を映し出します。 また、近隣の果樹園では、5月31日までイチゴ狩りが楽しめます。	
	比奈知ダム	住所：三重県名張市上比奈知 マイカー：名阪国道「上野IC」から約35分、「針IC」から約35分
【例年の見所：4月上旬～中旬】 比奈知ダム下流の親水公園やダム湖周辺の公園などで桜を見ることができます。 また、4月下旬から5月の連休まで鯉のぼりをダム堤頂に設置する予定です。		

京 都	高山ダム	住所：京都府相楽郡南山城村 マイカー：名阪国道「五月橋IC」から約20分	
	【例年の見頃：4月上旬】 高山ダムを起点とした川沿いに咲き誇る桜は見物です。		
	日吉ダム	住所：京都府南丹市日吉町 マイカー：京都縦貫自動車道「園部IC」から約15分	 <p>ダムカレー</p>
府	【例年の見頃：4月上旬】 日吉ダム付近の公園やダム湖周回道路には、桜がたくさん植えられています。 日吉ダム近隣にある「道の駅 スプリングスひよし」では、ダムマニアの間では有名な「ダムカレー」を食べることができます。是非ご賞味ください。		
	ダムカレー注文の方には、オリジナルカードが進呈されます。		
天ヶ瀬ダム	住所：京都府宇治市 マイカー：京滋パイパス「宇治東IC」から約20分		
	【例年の見所：4月上旬】 天ヶ瀬ダムは、美しい円弧を描くドーム型アーチ式ダムで、ダムの上から見える景色は絶景です。 また、天ヶ瀬ダム周辺の小山に点々と咲く桜は綺麗です。		
奈 良 県	室生ダム	住所：奈良県宇陀市室生 公共交通機関：近鉄大阪線「室生口大野駅」下車 徒歩約25分 マイカー：名阪国道「針IC」から約20分	
	【例年の見所：4月上旬～中旬】 室生ダム周辺にある「西光寺」や「大野寺」、「室生寺」の桜などを楽しみながら散策されてはいかがでしょうか。		
	布目ダム	住所：奈良県奈良市北野山町 マイカー：名阪国道「山添IC」から約20分	
兵 庫 県	【例年の見所：4月中旬】 布目ダム周辺にある公園や広場で桜を楽しめることができます。 ダム湖で桜を見ながら釣りなどはいかがでしょうか。		
	一庫ダム	住所：兵庫県川西市一庫唐松 公共交通機関：能勢電鉄妙見線「山下駅」下車 徒歩30分 マイカー：阪神高速「池田木部IC」から約20分	
【例年の見所：4月中旬】 一庫ダム周辺では、兵庫県版レッドデータブックのCランク(存続基盤が脆弱な種)に指定されている「エドヒガン」を見ることができます。			

(利水者サービス課)

編集後記

今週に入り、気候もだんだんと暖くなってまいりまして、各地で桜が開花したとのニュースも耳にします。皆さまにおかれましては、新しい年度に向けて忙しい日々を送られていることと存じます。

さて、私こと、週末には家庭を顧みず、近傍の中学生を相手に剣道の稽古に励んでおりますが、進路が決まった卒業生たちが後輩の面倒を見に、稽古に参加してくれています。卒業生の中には、高校に入学してからも剣道を続けていくと決心したのか、新しい防具と稽古着・袴を購入して稽古に参加している姿も見かけました。



新しい防具を見て、消費税増税前に、私も（家内には内緒で）新しい防具でも買ってしまおうか・・・！？と頭の中を過ぎります。f(^_^;)



新しい防具を買う前に、今持っている（高校時代から使っている）防具の手入れをしなければ・・・、と思い立ちました。防具の手入れは、通常ならば、稽古が終わった後、風通しのよいところで、陰干しにして、防具にしみこんだ汗を乾燥させるくらい（近年においては、「ファブリーズ」なんて優れモノの力を借りることもしばしば）ですが、今回は、“水洗い”に挑戦してみました！！“水洗い”といっても洗濯機に詰め込んでグルグル回すわけにもいかないため、

風呂桶に水を張り、そこに防具を沈めて手洗いです。コレだけでも、経験者なら分かると思いますが、かなり勇気がいります。しかし、洗った後、しっかり乾燥させてから身に纏うと、見違えるほど軽くなった感覚です。（キョー烈なニオイのものは、コレが原因かもしれません・・・<_<）

今更ながら、道具のメンテナンスって大切だと実感しました。道具を磨くと同時に、剣の腕も磨き、かつ精神鍛錬をしなければ・・・、と反省いたしました。修行の道は、まだまだ続く・・・のであります。

（『剣の道に目覚めた男』より）



水資源機構ツイッター

http://twitter.com/jwa_PR

水資源機構関西支社

<http://www.water.go.jp/kansai/kansai>

水レター「びわ湖・よど川」に対して、ご要望・ご意見等がございましたら、下記アドレスまでご連絡ください。（耳寄りな情報もお待ちしております。） <mailto:w-kansai@msg.biglobe.ne.jp>